

施策評価調書(21年度実績)

政策体系	施策名	地球環境問題への取り組みの推進	施策コード	I-1-(3)
	政策名	恵まれた環境の未来への継承 ～ごみゼロおおいた作戦の推進	主管部局名	生活環境部
			担当課室名	地球環境対策課
施策概要	地球環境問題とりわけ深刻化している地球温暖化問題に対応するため、「大分県地球温暖化対策地域推進計画」に基づき、省資源・省エネルギー型ライフスタイル・ワークスタイルの確立や太陽光発電などのエコエネルギーの導入促進に努めるとともに、二酸化炭素の吸収源ともなる森林の適正な管理・保全等を推進している。			

【評価指標】

主な取組		指標		基準値		21年度			22年度	27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値
①	温室効果ガスの排出源対策の推進	i	CO2ファンド参加件数	—	—	20,000	21,438	107.2%	—	—
②	クリーンエネルギーランドの実現	ii	エコエネルギーによる化石燃料代替効果 (万kℓ)	16	65.6	72.6	77.7	107.0%	74	80
③	二酸化炭素の吸収源対策の推進	iii	森林ボランティア活動への参加者数	16	6,848	9,200	12,567	136.6%	9,500	11,500
		iv	育成複層林面積(民有林) (ha)	16	623	7,749	6,949	89.7%	10,000	20,000
④	オゾン層保護などの対策の推進	v	フロンなどの回収率(カーエアコン)	15	41.0	49.0	47.5	96.9%	50	60
						平均達成率(%)		107.5%		

【業績評価】

No.	業 績 評 価			平均 評価
i	達成	県民、事業者、団体等が、それぞれの立場での省資源・省エネルギー型ライフスタイル・ワークスタイルを目指す取り組みが着実に浸透してきている。		
ii	達成	県施設へのソーラー照明灯の導入や民間団体が設置する太陽光発電設備への助成により、エコエネルギーの導入が促進された。		
iii	達成	森林づくりボランティア支援センターによるボランティア活動の情報発信、さらには、NPOやボランティア団体等が行う森林づくり活動への積極的な支援等によりボランティア活動が推進され、目標を達成した。		
iv	達成 不十分	木材価格の低迷による林業経営意欲の減退や不在村者の森林所有林の増加等により、育成複層林施業のための森林整備が困難となり、達成が不十分となった。		
v	概ね達成	自動車リサイクル法に基づく指導により、廃自動車等からの適正なフロンの回収が着実に実施されてきている。		